

大庭みちよし 後援会 ニュース

Ohba Michiyoshi kouenkai News

No.182

2021春
討議資料

大庭通嘉後援会 事務所 〒437-0055 袋井市土橋187 FAX 42-1925 大庭携帯090-2138-9220



令和3年2月13日、袋井市と浅羽町が合併して15年になることを記念し、袋井市市制施行15周年の記念式典が市役所南側の教育会館4Fで開催されました。昨年5月開催予定でしたが、コロナ感染の影響で今年に延期されていました。今回の式典においても規模を縮小し、約60人の出席者で開催されました。原田市長からは、「この節目を迎えられるのも、市民のご支援、ご尽力のたまもの。さらなる発展に取り組む」旨の決意が述べられ、5人への功労表彰と、27の個人や団体への感謝状が贈呈されました。

後援会皆様の日頃のご支援に感謝申し上げます。
皆様と行政のパイプ役として引き続き頑張ります。

日頃より大庭後援会に対しまして、皆様には格別のご支援、ご指導を賜り心より感謝申し上げます。

「大庭みちよし」はこれまで、袋井市政の発展に向け健康・環境・介護・子育て・交流・改革をまちづくりの基本に据え、住んで良かったまち、住みたくなるまち袋井をめざして頑張ってきました。

今、時代は人口減少、少子高齢社会を迎え、さらにコロナ感染の影響により大きく変わろうとしています。

「大庭みちよし」はこれまでの経験を生かし、袋井のため、そして魅力ある袋井市の「明日の時代のまちづくり」のため行政と市民のパイプ役として引き続き頑張ります。

どうぞ倍旧の、ご支援ご指導の程、よろしく
お願い申し上げます。



6K (健康・環境・介護・子育て・交流・改革)の 視点からまちづくりを推進してまいります。



SDGs『持続可能な開発目標』の

観点からも取り組みます。

1 K 人もまちも「健康」なまちづくり

健康はまちづくりのキーワードです。各種の健康づくり事業の推進で、人(心・体)もまち(産業政策による財政・雇用の充実、インフラ整備)も健康なまちづくりをめざします。

2 K 「環境」に優しい住み良いまちづくり

太平洋に面する海岸線や、緑豊かな自然、歴史ある遠州三山を大切にするなど、地球環境に優しく、災害に強い安心・安全な住み良いまちづくりをめざします。

3 K 弱い立場の皆さんを「介護」する環境づくり

高齢社会に対応し、お年寄りや体の不自由な皆さん方が笑顔で安心して暮らせる介護支援のシステムが行き届いた福祉のまちづくりをめざします。

4 K 心豊かな教育や「子育て」の環境づくり

幼小中一貫で教育の充実を図るとともに、子どもから大人まで、いつでも、どこでも学べる生涯学習の場づくりや、少子化社会に対応した子育て環境の充実をめざします。

5 K 人と人・心と心の「交流」(協働)のまちづくり

コロナ禍にあっても、常に心と心のふれあいを基本として大交流時代にふさわしい各種事業の推進に向け、世代間、地域間、異業種間等、幅広い心の交流(協働)をめざします。

6 K 行財政「改革」による新システムづくり

多様化する市民要望やデジタル時代の変革を先取りして、広域的視野のもと、地方創世の時代にふさわしい、健全で自立できる行財政「改革」システムをめざします。